

大改革進むベトナムの経済統合戦略 EUとのFTA発効を目指して

関西学院大学経済学部
カオ ティ キャン グェット
@APIR講演会、2020.10.29

はじめに

▶ ドイモイ政策（1986年）以降のベトナム

- 輸出拡大
 - 直接投資の誘致
- } → 国際経済統合 → 経済発展

結果：経済成長に成功したが、

輸出は外資依存 + 海外投資は労働集約産業

▶ 今後も外資主導型の戦略

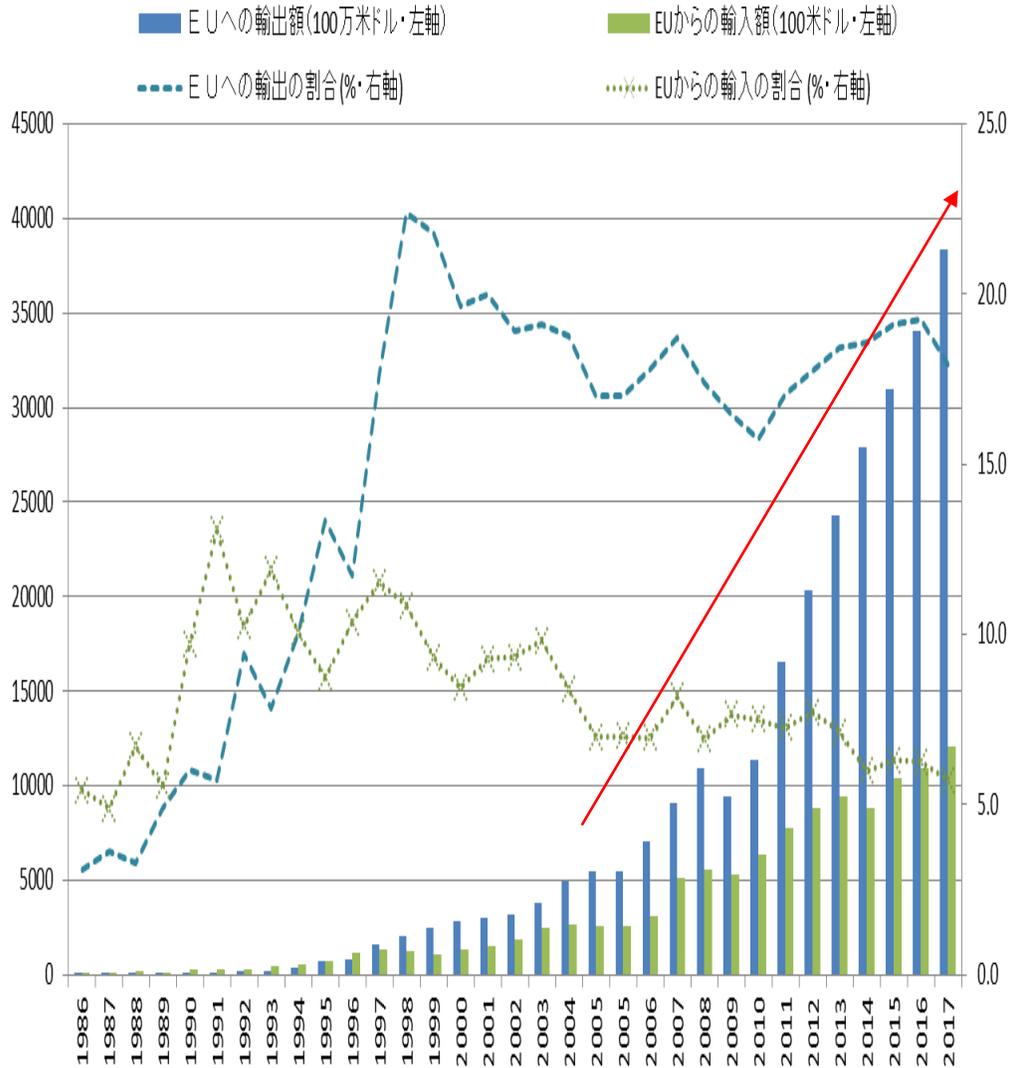
- EUとどのような文脈でFTAを進めていたのか？
- EUとの自由貿易（EVFTA）にどんなことが期待できるか？
- COVID-19後、どんな展望があるか？

ベトナムにとってのEU

- ・ベトナムと現EU加盟国の一部との関係は1950年に旧共産社会主義であった諸国による経済援助によって始まった。
- ・1990年のEUとの外交関係の樹立は1995年ASEAN加盟よりも先であった。
- ・一方的な経済援助から双方向的な協力関係へ移行された。



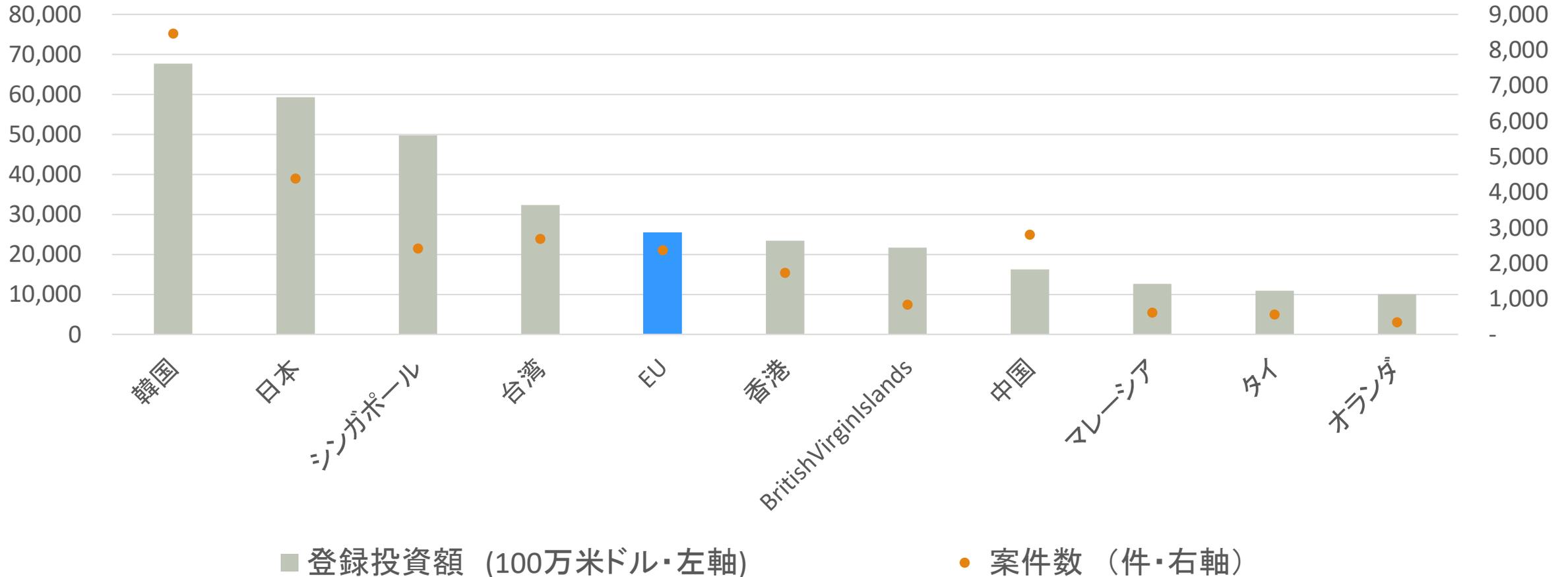
ベトナムにとってのEU: 貿易関係



2007年の主力輸出品			2017年の主力輸出品		
品名	輸出額 (単位:1000米ドル)	輸出全体の割合 (%)	品名	輸出額 (単位:1000米ドル)	輸出全体の割合 (%)
靴製品	2,184,763	24.0	電話とその部品	11,778,032	30.7
縫製	1,498,950	16.5	靴製品	4,612,344	12.0
海産物	923,965	10.2	パソコンとその部品	4,097,563	10.7
コーヒー	878,884	9.7	縫製	3,733,381	9.7
木材製品	641,212	7.0	機械・設備	1,689,185	4.4
パソコンとその部品	414,807	4.6	海産物	1,422,053	3.7
バッグ、財布、スーツケース、帽子	248,477	2.7	コーヒー	1,365,389	3.6
その他	2,304,894	25.3	その他	9,639,026	25.1
EUへの輸出額	9,095,953	100.0	EUへの輸出額	38,336,974	100.0
2007年の主力輸入品			2017年の主力輸入品		
品名	輸入額 (単位:1000米ドル)	輸入全体の割合 (%)	品名	輸入額 (単位:1000米ドル)	輸入全体の割合 (%)
機械・設備	2,542,176	49.5	機械・設備	3,431,559	28.4
医薬品	298,563	5.8	医薬品	1,449,394	12.0
乳製品	176,068	3.4	化学製品	512,136	4.2
化学品	147,373	2.9	縫製・履物の原材料	312,625	2.6
縫製業の材料	127,727	2.5	自動車の部品	249,175	2.1
布	124,222	2.4	プラスチック材料	233,859	1.9
鉄	83,793	1.6	化学品	221,343	1.8
その他	1,639,175	31.9	その他	5,687,485	47.0
EUからの輸入額	5,139,097	100.0	EUからの輸入額	12,097,576	100.0

ベトナムにとってのEU: 投資状況

ベトナムにおける直接投資（上位10位）（1988年から2019年までの累計）



出所: ベトナム投資計画省(海外投資局)より作成。

双方にとってのEVFTA

ベトナム側

1986年のドイモイ政策以降、海外資本の誘致と輸出拡大を目指している

ベトナムにとって、EUは第2番目の輸出市場、第5番目の投資受け入れ先

EVFTAを締結できれば、EU市場への輸出がさらに拡大

EU投資家からの投資がさらに誘致可

EU側

2006年10月、EUは新興市場の開拓を定めFTA交渉を進めている

ASEANは、第5番目に規模の大きい主要な貿易相手

ASEANの国家間で、経済発展の度合いが異なるため、ASEAN全体との交渉が中断

EVFTAが実現できれば、残りのASEAN加盟国とのFTAが容易に締結

双方はFTAの早期批准・発効の加速に努力していた

EVFTA締結までの主な動き

準備

2012年3月: 交渉に向けた準備が終了

交渉

2012年6月: 交渉開始

2012年10月～2015年8月: 14回の正式な交渉や多数の会合が行われた

2015年12月: 交渉が終了

2016年2月: 協定内容を公開

再確認

2018年6月: EVFTAから「投資家対国家の紛争解決」条項を切り離し、投資保護協定に再編

2018年8月: EVFTAの協定内容(新版)とEVIPAの協定内容を公開

調印

2019年6月: 正式調印

承認・批准

2020年2月: 欧州議会が承認

2020年6月: ベトナム国会が批准

発効

2020年8月: 発効

EVFTAの内容：物品貿易

撤廃時期	EUによる約束	ベトナムによる約束
即時撤廃	EUはベトナムからの 輸入品目数の85.6% （輸入額の70.3%）に対する輸入関税を即時に撤廃。	ベトナムはEUからの 輸入品目数の48.5% （輸入額の64.5%）に対する輸入関税を即時に撤廃。
7年内	EUはベトナムからの 輸入品目数の99.2% （ 輸入額の99.7% ）に対する輸入関税を撤廃。	ベトナムはEUからの 輸入品目数の91.8% （輸入額の97.1%）に対する輸入関税を撤廃。
10年内		ベトナムはEUからの 輸入品目数の98.3% （ 輸入額の99.8% ）に対する輸入関税を撤廃。
割当	残りの0.8%の品目数	残りの1.7%はWTOと同様の輸入割当制度を使用する。

EVFTAの内容: サービス貿易

➤ 市場へのアクセス

- EUの投資家に国内の公共調達市場(ベトナムの20政府機関(行政機関、国有企業を含む)と2地方(ベトナムで最大都市であるハノイとホーチミン)の入札に参加可能)へのアクセスが可能

➤ サービスの貿易

- ビジネスサービス
- 環境に関するサービス
- ロジスティクス、銀行、保険、海上輸送

→ 市場アクセスはEU投資家の大きなメリット

EVFTAに期待できること

▶ ベトナムにとって

- 輸出拡大とFDI誘致
- 貿易パートナーの多様化
- ビジネス環境の改善
- ハイテク産業の育成

▶ EUにとって

- ベトナムでのサービス産業の参入
- ASEAN市場への参入

→ WIN – WINの関係

アフターCOVID-19の展望

➤ COVID-19による影響：一時的な影響？

- 2020年1～9月の輸出額：前年同期比4.2%
(第1四半期：同0.5% 第2四半期：同-9% 第3四半期：同11%)
- 2020年1～9月の実質GDP成長率：前年同期比2.1%
(第1四半期：同3.7% 第2四半期：同0.4% 第3四半期：同2.6%)
- 2020年1～9月のFDI：同-18.9%(ベトナム統計総局により)

➤ 今後の展望：依然として外資依存？

- 危機：外部によるショックを受けやすい →輸出と投資にマイナスな影響
- 機会：投資先として魅力
- 20年の成長率(世界銀行の予測)：2.8%(ドイモイ政策以降、最低の水準)
- 21年の成長率(世界銀行の予測)：6.8%(7%台に回復)

➤ 実施すべき政策

- 裾野産業、ハイテク産業の育成
- 人材育成

ご清聴ありがとうございました！